

中心市街地周辺に配置されている
主な機関、外郭団体等の概要

- (1) ながおか市民センター
- (2) まちなか・考房、戦災資料館
- (3) 互尊文庫
- (4) 柳原分庁舎（中央公民館、科学博物館ほか）
- (5) 勤労青少年ホーム
- (6) 青少年文化センター
- (7) 社会福祉センター

(1) ながおか市民センター

ながおか市民センターは、市民の誰もが集まりやすい中心市街地に、市民の活動と交流・憩いの場を提供するため、平成13年10月1日に開設された。

中心市街地の空きビル（旧ザ・プライス丸大）を安価に賃借し、利用者の視点に立ち、様々な要望を柔軟に取り入れながらソフトを発展させ、それに合わせてハードを考えるとこのソフト先行型の施設運営を目指している。オープン以来、まちなか花火ミュージアムの新設（H14）、ヤング・ジョブ・カフェを含むワークプラザの開設（H16）など施設面での充実とともに、自然発生的なニーズに対応する形で学習コーナーが設けられるなど、「市民が育てる施設」というコンセプトに相応しい、まちなかの中核施設に成長している。

位 置	長岡市大手通2丁目2番地6（旧ザ・プライス丸大ビル）
開設時期	平成13年10月1日
建築時期	昭和38年6月
開館時間	施設ごとに設定（最大8時30分～21時）
休館日	12月29日～1月3日
駐 車 場	専用駐車場なし（近隣の有料駐車場を利用）

フロア	名 称	概 要	面積（㎡）
B1	イベント広場	各種イベント等に貸出。予約なければ開放	200
1	地球広場	国際交流センター。各種相談・情報提供	170
	市民サービスセンター	各種証明書の発行・各種届出の受付	140
	障害者プラザ	障害者やボランティアの活動・交流広場	85
	まちの情報コーナー	イベント・観光情報等を提供するまちの駅	100
	園芸相談コーナー 生涯学習出張相談室	園芸・生涯学習に関する各種相談・情報提供（週1回）	—
	市民ギャラリー	市民の創作活動の発表の場	53
	市民センター事務室	市民センター全体の管理運営	81
2	ウィルながおか	男女平等推進センター。相談室等あり	156
	市民活動センター	交流サロン・印刷コーナー・飲食コーナー・図書コーナーを含む	52
	市民打合せコーナー		84
	会議室（5室）	201～205 最大168人	315
3	ワークプラザ長岡	職業紹介・職業相談等のワンストップサービス	380

	消費生活センター	消費生活に関する情報提供・苦情相談	214
	市民相談コーナー	市民相談員による生活相談・困りごと相談	
	会議室（2室）	302・303 最大42人	90
	学習コーナー	自由に利用できる学習スペース	46
4	ちびっこ広場	親子で遊べる子育ての広場。一時保育あり	819
	ファミリーサポートセンター事務局	地域住民による育児の手助けを支援	
5	まちなか花火ミュージアム	長岡まつり大花火をCGにより再現	60
	まちなか活性課	中心市街地活性化の担当部署	122
	貸事務室（2室）	（社）中越防災安全推進機構 NPO法人復興支援ネットワーク・フェニックス	86
延床面積（1～7階）			8,129.15

（2） まちなか・考房、戦災資料館

まちなか・考房は、中心市街地の活性化に向けた企画提案を行う市民活動の拠点として平成15年度に開設された。現在、『中心市街地において求められるのは何かを市民の視点で検討し、その方向性を見出すとともに、中心市街地における活性化を担う人材、素材、施策をコーディネート、プロデュース、実践すること』を目的とする「ながおかタウンマネジメント企画運営会議」の主要な活動の場となっている。また、1階には、空襲体験を次世代に語り継ぎ、平和意識を醸成する戦災資料館が設置されている。

位 置	長岡市大手通2丁目1番地2
開設時期	平成15年7月12日
開館時間	10時～19時（土日祝日は10時～18時）
休館日	月曜日（祝日の場合は火曜日）、12月29日～1月3日
駐 車 場	専用駐車場なし（近隣の有料駐車場を利用）

フロア	名 称	概 要	面積（㎡）
1	長岡戦災資料館	長岡空襲に関する資料展示、市民活動の場	330.57
	オープン・フリースペース	ながおかTM企画運営会議の活動拠点	
	まちなかショップ	チャレンジショップの場	
2	まちづくり工房 他	中心市街地活性化に関する活動拠点	330.57

(3) 互尊文庫

互尊文庫は、大正7年に野本恭八郎氏の寄付により東坂之上町1丁目（現長岡グランドホテル付近）に開設され、空襲により焼失したが、昭和23年に内藤伝吉氏の寄付などにより明治公園に隣接する現在地に再建された（現在の建物は昭和42年建築）。

中心市街地における学習・教養活動の場であり、中央図書館の開設（昭和62年）までは長岡市の中心的な図書館であった。現在は、約6万点の蔵書を有し、中高生のための学習室の設置、非核平和関係資料の収集などに特色を有している。

長岡の歴史に関する古文書・行政資料などの保存・閲覧を行う文書資料室、青少年の健全育成を担う青少年育成センターが併設されている。

位 置	長岡市坂之上町3丁目1番地20
建築時期	昭和42年10月31日
開館時間	9時30分～19時
休 館 日	木曜日 国民の祝日 月末 12月29日～1月3日 他
駐 車 場	18台
構 造	鉄筋コンクリート造
耐用年数（残年数）	60年（21年）

フロア	名 称	概 要	面積（㎡）
1	一般・児童閲覧室	25席	241
2	一般閲覧室	63席	150
	文書資料室	歴史的資料等の公開、郷土史に関する相談	48
	青少年育成センター	青少年の育成に関する活動、少年相談	116
3	学習室	104席	215
延床面積（地下1階、地上1～4階）			1,600.75

(4) 柳原分庁舎

柳原分庁舎は、幸町2丁目に現本庁舎（昭和52年竣工）が新築されるまで、長岡市の本庁舎として親しまれた。現在は、生涯学習担当課を配置し、生涯学習の拠点として各種講座、イベント、会議等に活用されている。また、科学博物館が設置されている。

位 置	長岡市柳原町2番地1
建築時期	昭和30年10月1日
開館時間	(中央公民館) 9時～21時30分 (科学博物館) 9時～17時
休 館 日	(中央公民館) 第3日曜日 (科学博物館) 第1・第3月曜日 (休日の場合は翌日) 12月28日～1月4日
駐 車 場	90台
構 造	鉄筋コンクリート造
耐用年数 (残年数)	60年 (9年)

フロア	名 称	概 要	面積 (㎡)
1	生涯学習相談室	生涯学習に関する情報提供	約30
	陶芸工作室	定員50人	104
	フレンドリールーム	事務室、調理・工作室、いこい室	約200
2	科学博物館展示室	個別展示、企画展示、収蔵庫(3)、書庫	826
	科学博物館事務室	館長室を含む	約74
3	科学博物館研究室等	研究室(5)、学芸員室、資料室、学習室	約300
	和室(2室)	定員36人(和室1)・24人(和室2)	82～54
	音楽室	定員20人	80
	302教室	定員30人	55
	工作室	定員30人	83
4	401・2・4・5・6教室	定員15人(402)～60人(401)	95～32
	大ホール	定員120人	240
	中央公民館・生涯学習課事務室	生涯学習推進の担当部署	約150
5	小ホール	定員20人	58
延床面積(1～5階)			4,987.53

(5) 勤労青少年ホーム

勤労青少年ホームは、中小企業に働く青少年の健全な育成と福祉の増進を目的として、市内の中小企業に働く 25 歳以下の労働者を対象に設置された。設置当時は若年労働者の仲間づくりや教養を深めるための活動の場として賑わい、各種講座も盛況であった。

しかし、現状は、市民生活や勤労形態の多様化等の影響を受け、利用者は減少している。このため、長期教養講座（料理教室など）、短期講座（英会話教室など）等の全ての事業について、利用者の範囲を 40 歳未満の労働者に拡大している。また、阪之上コミュニティセンターが利用できない場合に限り、体育室等の施設を貸し出す等、利用目的・理由等によっては労働者に限定することなく開放しており、高齢者等を中心に利用されている。

位 置	長岡市今朝白 1 丁目 10 番 12 号
建築時期	昭和 39 年 12 月 25 日
開館時間	(平日) 10 時～21 時 (土曜日) 10 時～17 時
休 館 日	日曜日、国民の祝日、12 月 28 日～1 月 4 日
駐 車 場	30 台
構 造	鉄筋コンクリート造
耐用年数 (残年数)	60 年 (18 年)

フロア	名 称	概 要	面積 (㎡)
1	事務室	講座等の企画、施設の管理運営	48.0
	男子・女子更衣室	各 12.5 ㎡	25.0
	体育室	卓球台 2 台、その他軽スポーツ用	146.4
2	講習室	定員 32 人	74.4
	花道室	定員 30 人	124.2
	娯楽室 (図書コーナー)	定員 20 人	
	音楽室	定員 16 人	31.0
	調理実習室	定員 20 人	43.4
	茶室	和室	30.0
延床面積 (1～2 階)			731.76

(6) 青少年文化センター

青少年文化センターは、昭和 44 年「中越青少年文化センター」として新潟県が設置した施設を、昭和 59 年に長岡市に移管したものであり、青少年の余暇活動を増進するとともに、社会教育の機会を提供し、青少年の健全育成を図ることを目的としている。温水プールやプラネタリウムを含む大型公共施設であるが、現在は、設備が老朽化する一方で類似施設も増加し、入館者数は減少傾向にあり、ここ数年は横ばいである。

主として小学生を対象に、前期（5～7月）後期（10～12月）の2期に分け、工作等の教室を開催している。

位 置	長岡市今朝白1丁目1番1号
建築時期	昭和44年5月30日
開館時間	9時30分～17時
休館日	月曜日、国民の祝日の翌日、12月28日～1月4日
駐 車 場	約60台
構 造	鉄筋コンクリート造（温水プール部分は鉄骨造）
耐用年数（残年数）	60年（23年） 温水プールは40年（3年）

フロア	名 称	概 要	面積（㎡）
1	温水プール	25m×13m・6コース	830.65
	科学コーナー	定員100人 水力発電模型等40点設置	365
	事務室	講座等の企画、施設の管理運営	57
2	多目的ホール	定員200人	227
	科学実験室	定員50人	143
	陶芸室	（旧資料室）	45
	集会室	（旧研究室）	36
	和室	定員80人	87
3	クラブ活動室	定員40人	45
	パソコン室	定員21人 パソコン21台設置	74
	プラネタリウム室	定員95人 ドーム（直径10m）	95
延床面積（プール棟）			830.65
延床面積（展示館）			1,756.01

(7) 社会福祉センター

社会福祉センターは、障害者、高齢者等の福祉の増進を図ることを目的とする施設であり、長岡市社会福祉協議会等の福祉関係団体が入居している。新潟県中越地震の際にはボランティアセンターが設置され、ボランティアの活動拠点として活用された。

長岡警察署に隣接しているが、施設の位置が分かりにくいとの指摘がある。最寄りのバス停（中島通り「中島5丁目」）から300m程度歩かなければならず、福祉施設としての性格上支障がある。施設はバリアフリーの考え方を取り入れているが、既に手狭になっており、駐車スペースの不足や、トイレの構造がプライバシーへの配慮を欠くなど問題を抱えている。

位 置	長岡市水道町3丁目5番30号
建築時期	昭和59年3月
開館時間	9時～21時30分
休 館 日	月曜日、12月28日～1月4日
駐 車 場	40台
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐用年数（残年数）	60年（38年）

フロア	名 称	概 要	面積（㎡）
1	調理実習室	給食サービス等に利用	67.28
2	事務室	長岡市社会福祉協議会	47.43
	事務室	長岡市社会福祉協議会 他	165.00
	相談室（3室）	法律相談、一般相談等を実施	45.55
	ボランティアルーム	手話通訳、点訳等のボランティアの事務室	58.10
	点字印刷室、録音室	音声訳、要約筆記等のボランティアが使用	14.00
3	休養室	和室18畳 定員20人	41.89
	第1・第2研修室	定員70人（第1）・50人（第2）	173.25
4	事務室	地域包括支援センターなかじま 他	59.43
延床面積（1～5階）			1,805.19

■ 中心市街地周辺図 (公共公益施設等の立地状況)

